

PRAGLIDER CHIJIWA CUP 2004

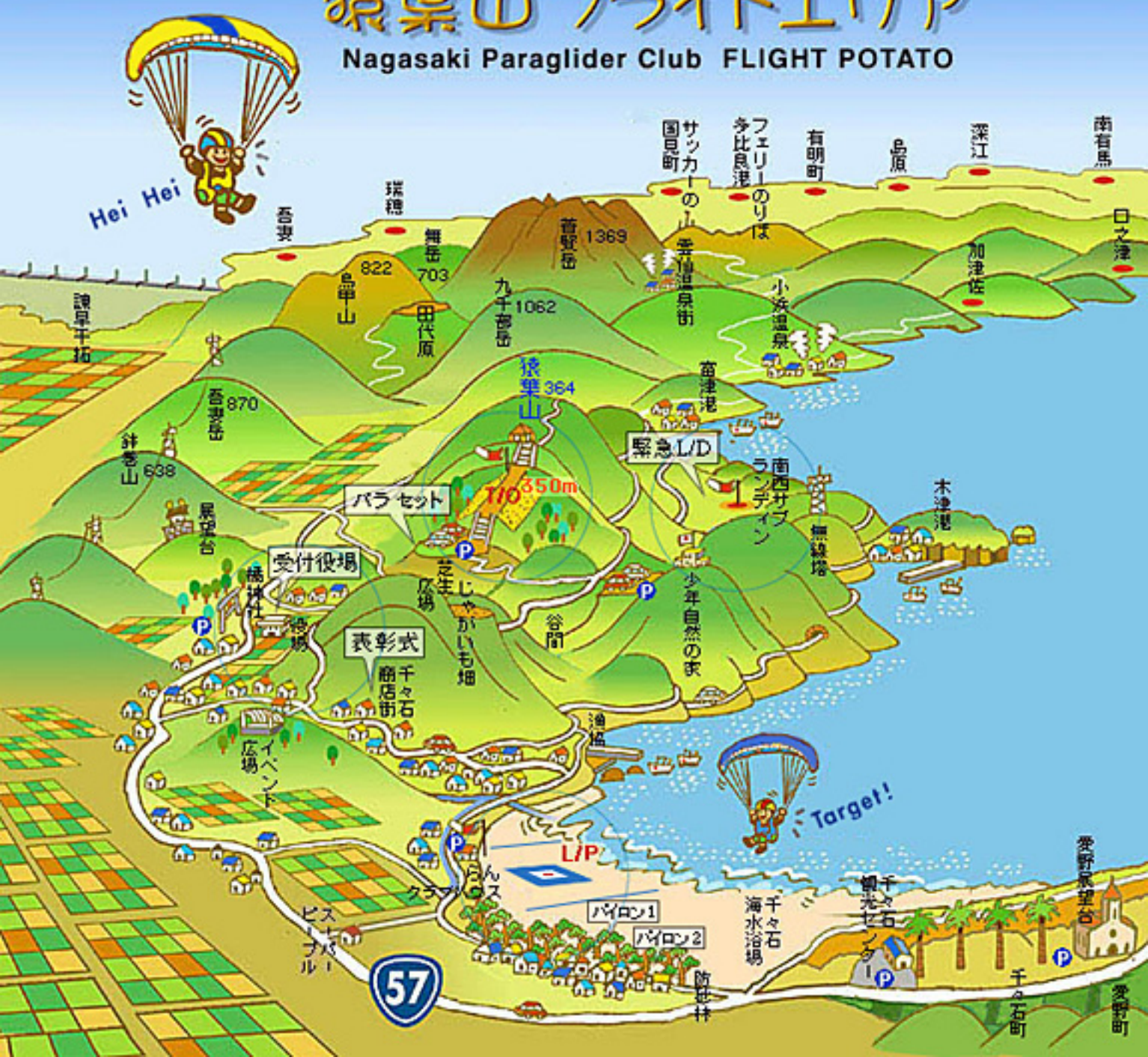
ちぢわ活きいきフェスタ 第8回 パラグライダー千々石カップ2004

日時 ■ 2004年7月25日(日) 9:00受付~10:00開会式 会場 ■ 長崎県南高来郡千々石町猿葉山エリア
 主催 ■ 「ちぢわ活きいきフェスタ」実行委員会
 後援 ■ 千々石町・千々石町商工会・橋湾東部漁協千々石支所・島原雲仙農協千々石支店

協力 ■ 長崎フライトぽてとパラグライダークラブ・長崎フリーフライトクラブ
 長崎フリーフライトスクール・長崎県ハンクパラグライディング連盟

猿葉山フライトエリア

Nagasaki Paraglider Club FLIGHT POTATO



2004パラグライダーちぢわカップ進行表

①スタッフ要員 ②準備用品 ③時間割

町側手配

パラ側手配

2004/07/18
競技委員長 / 吉村豊明

項目	大会進行	回収移動	競技	計測・記録	
①スタッフ	受付... 3名 1名 (LD兼務) 競技委員長... 1名 (ぼてと会長) 来町交通整理 駐車場	選手送迎車 4名 海難救助船 2名	T/O デリカ-1名 T/O要員 3名 ユ-ト2名 L/D デリカ-1名 L/D要員 3名 ユ-ト2名 パイロン設置も行う	計測... 2名 + 交替員 2名 記録... 1名 (PC入力)	
②準備品	エントリー確認リスト 番号シール 競技説明書 ハンドマイク 領収書 千々石観光パンフ 商品・賞状・副賞 参加賞 弁当・他 交通整理 駐車場管理	マイクロ26人乗 デリカ アベニエール ホーミー10人乗 ボート1隻 (橘湾東部漁協)	パイロンボード (カー) セッティング七つ道具 ツリラン回収セット 10m角ブルーシート 円形ターゲット 救急 接待・茶器 (地域婦人部)	メジャー 集計用パソコン プリンター ハンドマイク 連絡用無線機	
③	08:00	スタッフ打ち合せ	役員集合	競技用準備 ターゲット設置 パイロン設置 (OPEN直前) 受付準備	
	09:00	選手受付 (役場にて)			
	10:00	開会式 (役場玄関前) 競技説明・諸注意		記録準備	
	11:00	テイクオフへ移動 TAKEOFF	11:00 T/O OPEN 1本目開始	テイクオフ者 番号無線確認 L/D計測記録	
	12:00	昼食時配布 (この間に各自昼食)	1本目終了確認 パイロン変更 2本目開始	1本目終了 2本目計測	
	13:00		回収車 随時往復	2本目終了確認 15:00 T/O CLOSE 15:20 L/D CLOSE	2本目終了
	14:00		LANDING		得点集計作業 順位決定
	15:00				
	16:00				
	17:00	表彰式～閉会式 (フェスタ会場にて) 活いきフェス参加 (歩行者天国など)			
	18:00				

当日の状況によって内容は一部変更される場合があります。

パラグライダー千々石カップ 2004

ランディング得点ゾーン説明図

得点

500 + 1000 + 1500 = 3000点 満点 (2本で満点は6000点)

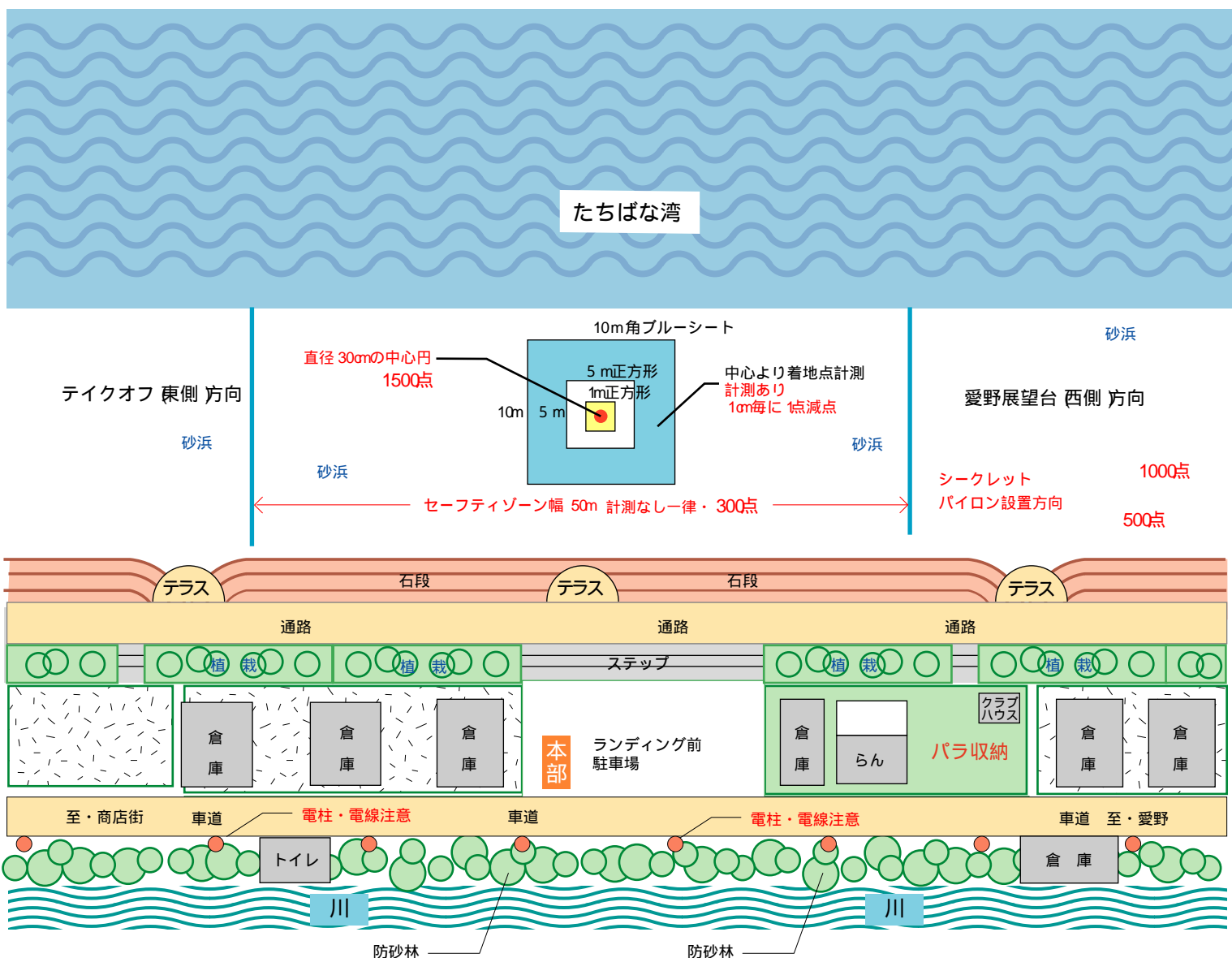
パイロン1 (西側手前) 500点

パイロン2 (西側遠方) 1000点

ターゲット中心円内 1500点

ブルーシート内 中心より計測 1cmにつき 1点減点

セーフティゾーン内 300点 (計測なし)



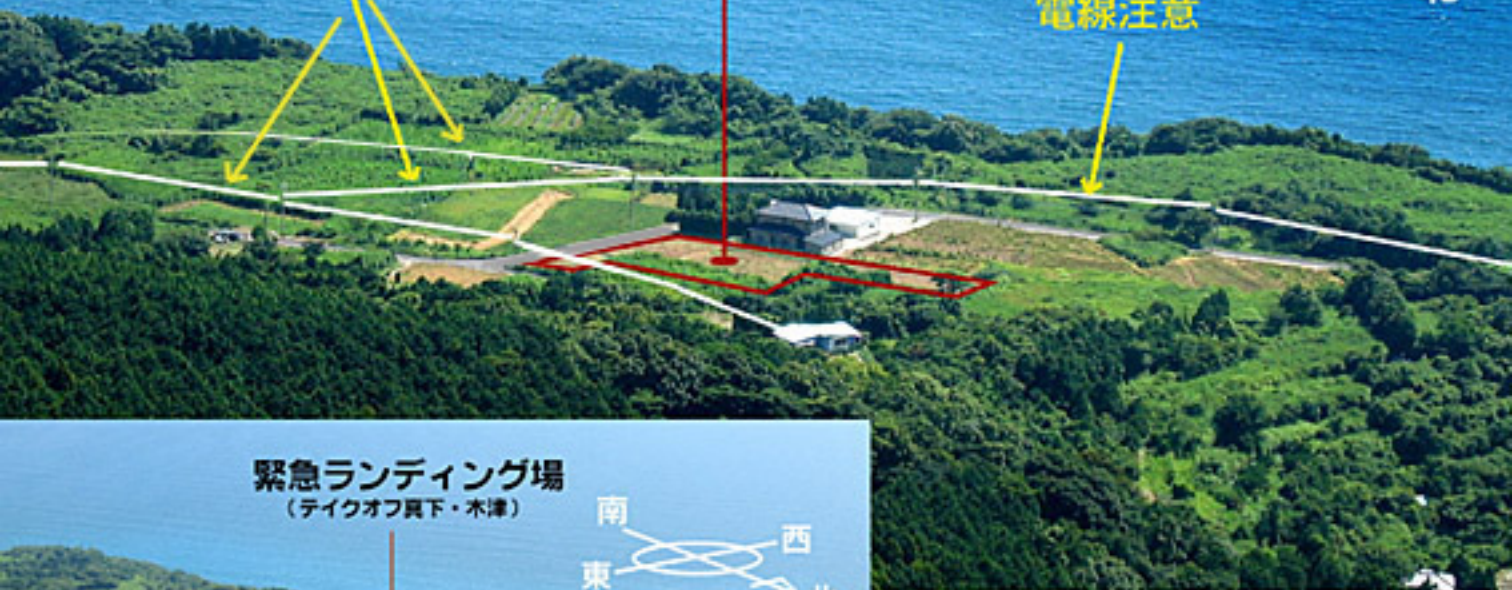
緊急ランディング場

(テイクオフ真下・木津)



電線注意

電線注意



緊急ランディング場

(テイクオフ真下・木津)



テイクオフ

↑テイクオフから見た緊急LDのアップ

↓緊急LDの現地状況

↑テイクオフから見た
緊急LDの遠景

↓緊急LD周辺の現地状況



風力発電

千々石ランディング場周辺とパイロン設置場所

← 愛野方面

海水浴場

駐車場

防砂林

国道57号線

パイロン
(2)

民家

バラ収納

小浜方面→

本部

防砂林

パイロン
(1)

ランディング

川

岩場

商店街

広場

テイクオフへ↓

漁港



1番目の階段および3番目の階段の
スロープ側にこのようにパイロン設置
(90cm×180cmのカラーボード)
(色と文字で表示したパイロン)

1

受付

- (1) 大会当日は受付に申告してエントリー手続きをする。
- (2) フライトに際しては適切な装備をして参加する。
- (3) マリンポーチは受け付けで渡します、確実に装着し、フライトに臨む。
- (4) マリンポーチの返却は各自フライト終了後L/D記録係へ確実に返納する。

競技説明(シークレットパイロン+ターゲット)

(1) テイクオフ順

テイクオフ順はフリーテイクオフとし2本目については1本目の競技者が全て終了後に行うこと。しかし前者が順番を譲った場合は認める。

(2) シークレットパイロン

あらかじめ海岸砂浜設置(2ヶ所)カラーボード(90cm×180cm)を確認し、ランディング後のカラーボードの色をランディング記録係へ申告する。但しランディングセーフティゾーン内に着地しなかった場合は点数を無効(0点)とする。

(3) セーフティゾーン

ランディング周辺の海岸に対し垂直方向の2本のライン(幅約50m)内をセーフティゾーンとする。

(4) ターゲットの種類

ターゲットは指定地場内に設置され、1辺が10mのブルーシートの中に1辺が5mの正方形、および1mの正方形、更にその中心に直径30cmの中心円を設置する。ブルーシートにセーフティランディングした場合のみ、その中心円より最初の接地点(着地点)までの計測をする。

(5) 得点の種別(3000点満点)

シークレットパイロンは2ヶ所ありLDより前方(西側)の最初のパイロンを500点、それより前遠方のパイロンを1000点とする。

但しLDセーフティゾーン内に着地しなかった場合は点数は無効(0点)とする。

ターゲットは持点1500点より、着地計測1cmにつき1点ずつ原点方式で、ブルーシート内着地のみ計測する。

直径30cmの中心円内に接地(着地)すれば減点などとする。(1500点)

セーフティゾーン以外の着地は得点0点とする。(LD判定員が判定)

セーフティゾーン内に着地した場合は1200点の減点とする。

ターゲットに同時進入した時、安全のための相手に進路を譲ったためにアウトサイドした場合はセーフティゾーン内着地と同じ得点とし、0点にはならない。(LD判定員が判定)

(6) 順位の決定

パイロンとターゲットの得点得点の合計得点をフライト1本分の得点とし、1本目と2本目の得点の合計が高得点者を上位とする。

同点の場合は2本目が高得点者を上位とする。それでも同点の場合は2本目のランディングが早かった者を上位とする。

(7) 順位の不服申し立て

順位の異議申し立ては事務局へ順位発表後3分以内に申し立てを行う。申し立てがない場合は成立とする。

(8) 競技の成立

競技の成立は、5名の競技者が得点を獲得した時点で成立とする。

(9) 競技中のフリーフライトは認めない。

パラグライダー千々石カップ2004

競技説明

②

競技上の諸注意

選手用の無線周波数は438.50MHzを使用するがシークレットパイロンの得点の関係上受信のみとする。緊急時以外の送信を控えること。

(スタッフは438.60MHz)

ラインチェックは原則としてテイクオフでは行わないこととし、芝生広場にて行いテイクオフへ上がって待機すること。

(1) テイクオフ(離陸)

テイクオフゾーンに入る前に指定された「ハーネスチェックゾーン」でハーネス、カラビナ、その他の安全装置などの安全点検を行うこと。

テイクオフは原則としてフリーテイクオフとする。

テイクオフディレクターの合図があってから速やかに発進する。

スタチン(発進失敗)の場合は2回目以降は最後尾に回る。

テイクオフの順番を棄権した場合は最後尾に回る。

2本目のフライトは1本目の選手が全てフライトしたあとに行う。しかし1本目の選手が放棄した場合は別とし、1本目のパイロンを変更後に行うこと。また1本目を放棄した選手はパイロンの都合上1本目は無得点とする。

(2) フライト(飛行)

フライト中は曲技飛行またはそれに近い飛行は禁止する。(警告2回で失格)

テイクオフディレクターより発進のため前を開けるように指示があればそれに従うこと。

飛行中の優先権に関してはトラフィックルールに基づきフライトする。

テイクオフ前の空域はテイクオフの妨げにならないように空けておくこと。

(3) ランディング(着地)

ランディング上空で最終アプローチ進入を行う場合、民家の上空を通過しないように注意すること。

ランディング直前に人などが前方にいた場合は大声で自分の存在を伝え、危険を回避すること。

同時進入しそうな低空者が優先し、進路を譲り無理矢理着陸しないこと。

ランディングした者は直ちにその場を離れ、LD記録係にシークレットパイロンの報告を行い、次の着陸者進入を妨げないこと。

2回目のフライト後はマリンポーチを記録係に返納すること。

(4) その他

フライトは誓約書通り自己責任において行うこと。

当日の天候などの諸事情により競技内容を変更することもある。

パラグライダー千々石カップ2004実施要項

目的

長崎県南高来郡千々石町と小浜町との境にある猿葉山は猿葉神社のある山として有名です。この自然に恵まれた地域を「猿葉山自然公園」として長崎県が事業を進め、この中でスカイスポーツ基地が整備されました。

橘湾、そして雲仙普賢岳からの風は猿葉山付近で上昇気流となり、フライヤーにとって絶好のエリアです。しかも標高392mの低い山であり、ランディングポイントの千々石海岸との距離も短く、移動がスムーズです。また年間を通じてフライトできること、また橘湾、有明海、普賢岳と絶好のパノラマを楽しめるエリアであることなどから、ここでパラグライダー大会を実施し、町のイメージアップと地域振興を図ることを目的として開催します。

- 日程.....平成16年7月25日(日) 当日は役場にて午前9時～午前9時30分受付
場所.....長崎県南高来郡千々石町
猿葉山自然公園(テイクオフ)～千々石海岸(ランディング)
主催.....パラグライダーちぢわカップ実行委員会
後援.....千々石町・千々石町商工会・橘湾東部漁協千々石支所
島原雲仙農協千々石支店
協力.....長崎フライトぽてとクラブ・長崎フリーフライトクラブ
長崎フリーフライトスクール・長崎県ハングパラグライディング連盟
参加資格.....JAAフライヤー登録者(有効期限内)
JHFフライヤーパラグライダー Ⅱ証以上の技能証所有者
(但しⅡ証の者はパラグライダー教員の推薦が必要です。)
緊急パラシュート、ヘルメット、マリナーポーチ(大会会場で貸出)
無線機(430)、脱落防止機能付きハーネスなどの安全装備装着のこと。
(脱落防止はTバックル型やシュリングなどの簡易型でも可)
参加料.....4,000円(損害保険含む)
募集人員.....60人
競技種目.....シークレットパイロン+ターゲットの2種目。フライト本数は2本。

- 宿泊先.....天川屋 刷館(千々石町) 0957-37-3196
三角屋旅館(千々石町) 0957-37-2013
武蔵野旅館(千々石町) 0957-37-2151
小浜温泉旅館組合 0957-74-2672
上記宿泊希望の方は各自お問い合わせ下さい。
その他公民館などを利用希望の方は実行委員会までお問い合わせ下さい。

- 参加申込.....参加申込書兼誓約書に記名捺印の上、参加費を添えて現金書留にて
申し込んで下さい。
申込締切.....平成16年7月16日(金)必着のこと。

- イベント.....平成16年7月25日(日)「ちぢわ生きいきフェスタ」
商店街を歩行者天国にして、千々石町ならではの夜市、バザーなどの
イベントを予定しています。ぜひごらん下さい。
表彰.....1位から5位まで表彰。参加賞あり。

- その他.....(1)申込は先着順とし、60人で受付を締め切ります。受付後の参加料の返金は出来ませんのでご了承下さい。但し募集人員が60名に達し締め切ったあと、申込金が送付されてきて、受付登録ができなかった方には返金手数料500円を差し引いた金額を返金させていただきます。
(2)大会当日の受付は午前9時から午前9時30分まで千々石町役場で行います。
(3)当日の昼食は、主催側で準備致します。

申し込み及び問い合わせ先

〒854-0492 長崎県南高来郡千々石町戊582番地 千々石町役場経済課内
「ちぢわ生きいきフェスタ」実行委員会宛 TEL0957-37-2001

パラグライダー千々石カップ2004 参加申込み書及び誓約書

(コピー可)

ふりがな
氏 名

性別・生年月日 男 ・ 女 年 月 日 生(オ)

血液型 型 R H + -

住 所 〒

電話番号 緊急連絡先及び電話番号

J H F フライヤー登録番号 J A 有効期限 年 月 日

技能証 A B N P P X C 該当する所に を付けて下さい。

パラグライダー機種 メーカー名及び機体名 上面色 下面色

B級技能者は教員の推薦が必要です。

教員推薦書

私は、 氏 (参加者) を私の責任のもと今大会に参加させる事を推薦致します。

教員氏名 印 教員有効期限 年 月 日

誓 約 書

私は、パラグライダー千々石カップに参加するにあたり、下記の事項について誓約致します。

1. 大会期間中であっては、大会が速やかにまた安全に進行するように協力致します。
2. フライト中はすべて自分の責任において処理致します。
3. 大会中に生じた事故等などに関してその責任の所在がいずれにあっても、私並びに私の親族関係者、関係団体はその一切の責任を追及致しません。
4. 大会中に行われた撮影、録音、録画等に関して、私がおの対象に成っても一切の肖像権を主張致しません。

「ちぢわ生きいきフェスタ」実行委員会会長 様
平成 年 月 日

誓約者氏名 印

誓約者が未成年の場合 保護者氏名 印